

JAPANESE DIVISION OF THE INTERNATIONAL
ASSOCIATION FOR DENTAL RESEARCH

1978— I

部 会 報

January

第25回日本部会総会開催さる。

第25回日本部会総会は、1977年12月2日(金)および3日(土)の両日
にわたり、東京医科歯科大学において開催された。一般講演63題とシンポジウム
“ Behavioral Aspect of the Human Face ” を中心として活潑な論議が展
開された。参加者は計254名であった。今回はとくに IADR President Dr.
G.S. Beagrie (Univ. of Toronto) と WHO Oral Health Unit の
Chief Dr. D. E. Barms, ICOB 会長 Dr. M. R. Skougaard の参加を得、
下のごとき特別講演が行なわれた。

(1) G. S. Beagrie

Profile of research and education.

(2) D. E. Barms.

Some thought on the implications from the international
colaborative study on dental manpower system.

2日夜には恒例の懇親会が、また3日夜には大西正男日本部会会長の招宴が湯
島会館において開かれた。

Business Session は3日午後開かれ下のような議事と報告が行なわれた。

1) 庶務報告

田熊理事より下の通り報告がなされた。

(1) 会 合

理 事 会 1977 / 5 / 16 東京医歯大にて

 1977 / 5 / 23 “

 1977 / 12 / 1 “

第10回企画委員会 1977 / 4 / 25 グリーンホテルにて

(2) 出張

第 55 回 IADR 総会 (コペンハーゲン 1977/3/31 ~ 4/3)

大西, 須賀, 河村, 田熊理事

第 65 回 FDI 総会 (トロント 1977/10/22 ~ 28)

大西, 須賀, 川原理事

(3) 印刷物

○ 部 会 報 1976 - II (12月)

○ 第 55 回 IADR 総会 (コペンハーゲン) 出席報告 田 熊 庄三郎
日本歯科医学会会報 3 巻 5 号 1977

○ IADR 国際理事会報告 河 村 洋二郎
日本歯科医学会会報 3 巻 10 号 1977

(4) 会 員 数 (1977/10/31 現在)

正 会 員 315 名

賛 助 会 員 7 社

手 続 中 11 名

2) 会計報告

田熊理事より次ページのごとく報告, 菅野, 森岡両監査報告を経て出席全
会員の承認を得た。

会 計 報 告 (51.11.1~52.10.31)

収 入 の 部		支 出 の 部	
繰 越 金	1,002,885	印 刷 代	101,300
年 会 費	658,000	コ ピ ー	8,585
賛 助 会 費	420,000	通 信 費	148,090
補 助 金	700,000	会 合 費	67,290
総 会 収 入	42,180	文 房 具	14,560
History 2 冊	7,000	旅 費	49,920
第24回学会 仮払い戻り	100,000	第25回学会 仮払い	100,000
利 息	58,792	ネームプレート他(総会用)	48,500
雑 収 入	658	謝 礼	30,000
計	2,989,515		568,245
残 高	2,421,270		

3) 来年度総会について

合宿セミナー形式で計画したい旨、須賀副会長より報告があった。

4) 1980年 IADR 大阪総会について

河村企画委員会委員長よりその後の経過について説明、次のような報告がなされた。

(1) 実行委員会発足の件

下のメンバーによる実行委員会を結成し、第1回会合を52/8/18(木) 阪大にて開催した。

河村洋二郎, 川原 春幸, 森 昌彦, 森 政和, 常光 旭, 作田 守,
八幡 覚現, 八田 茂(ロイヤルホテル), 日本交通公社, 日本航空代
表者各1名

(2) 組織委員会結成の件

現在の企画委員に，日本歯科医学会各分科会推薦の委員を加えて組織委員会を設ける。

組織委員の出ていない大学については連絡委員を依頼し，連絡の徹底をはかる。これらの詳細は来年度総会にあらためて提案の上決定したい。

5) 日本部会次期会長選挙について

大西会長より次のように報告された。

投票数 212 票

投票率 68.8%

投票結果圧倒的多数で田熊理事が次期（1979 - 1980年度）会長に決定。

なお，Secretary-Treasurer は，任期満了（1978年）まで田熊理事が兼任し，後任については来年総会時に選出する。